

学校だより



水の流れる第十堰【「Wikipedia」より】



No. 2

(校長室から)R4. 4. 28

前庭にはツバメが飛び交い、周りの田んぼからはカエルの鳴き声も聞こえる頃となってきました。この火曜日には、久しぶりにまとまった雨が降ったこともあり、吉野川の土手に咲く花が一気に増え、目を楽しませてくれています。この冬は雨や雪が少なかったため、これまでずっと水の流れていなかった第十堰ですが、今朝は堰の上を水がほとばしり、自然の息吹を感じる事ができました。しかし、昨日は県の渇水対策会議が開かれたとのニュースも耳にしました。常日頃から節水を心がけたいものです。



電線で羽を休めるのツバメ

【「田舎暮らしの本 web」より】

今週の月曜日には、今年度初めての全校朝会がありました。今回はラジオ体操朝会を予定していましたが、前日の雨でグラウンド状況が良くなかったため、初めてのオンライン朝会を実施することにしました。先週、学校用にミーティングIDを取得し、金曜日には接続テストが終わったばかりで、私たち教職員も、進行をしてきている6年生もぶっつけ本番でしたが、スムーズに朝会を行うことができ、ほっと一安心しました。



各学年、学級用にもIDを取得しました。今後、感染拡大が起こったときや、他校、遠隔地との交流など、いろいろな使い道の可能性を模索していきたいです。

慣れないカメラの前での週目標の発表でしたが、きちんと役割をこなせていましたよ。教室のみなさんも集中して聞いていました。

晴れた日には、毎朝当番の人が花の水やりをしてくれています。おかげで、今学校の前庭は、色とりどりの花に囲まれています。また、たくさんの鉢やポットの中では、理科や生活科の学習で植えた種が、静かに発芽の日を待っています。



体育館の南側には小さな畑があって、去年は2年生と5年生が植物を育てて観察したそうです。今年も、5年生が2年生の分まで畑を耕してくれました。これからどんな植物が育っていくのかを楽しみにしたいです。5年生のみなさん、ありがとう。